

治療用人体ファントム THRA1 型

本、人体トルソファントムは、放射線医学総合研究所と共同開発した、軟組織等価材（タフウォーターファントム WD）、肺組織等価材（タフラングファントム LP）、骨組織等価材（タフボーンファントム BE）でつくられています。

人体各部の放射線治療時の深部量百分率・組織内線量分布の測定等にご利用ください。

【取り扱い上の注意事項】

- ・ファントムは人体とほぼ同じ重量がありますので、ファントムの組立時、測定時に落下による機器の破損、手指及び身体のケガに十分に注意をして取り扱って下さい。
- ・落下等により、ファントムが破損することがあります。
- ・付属のファントム締付具は、十分な強度で締め付けられたことを確認の上ご使用ください。
- ・ファントムの汚れは、中性洗剤、帯電防止クリーナー等で落として下さい。

【お願い】

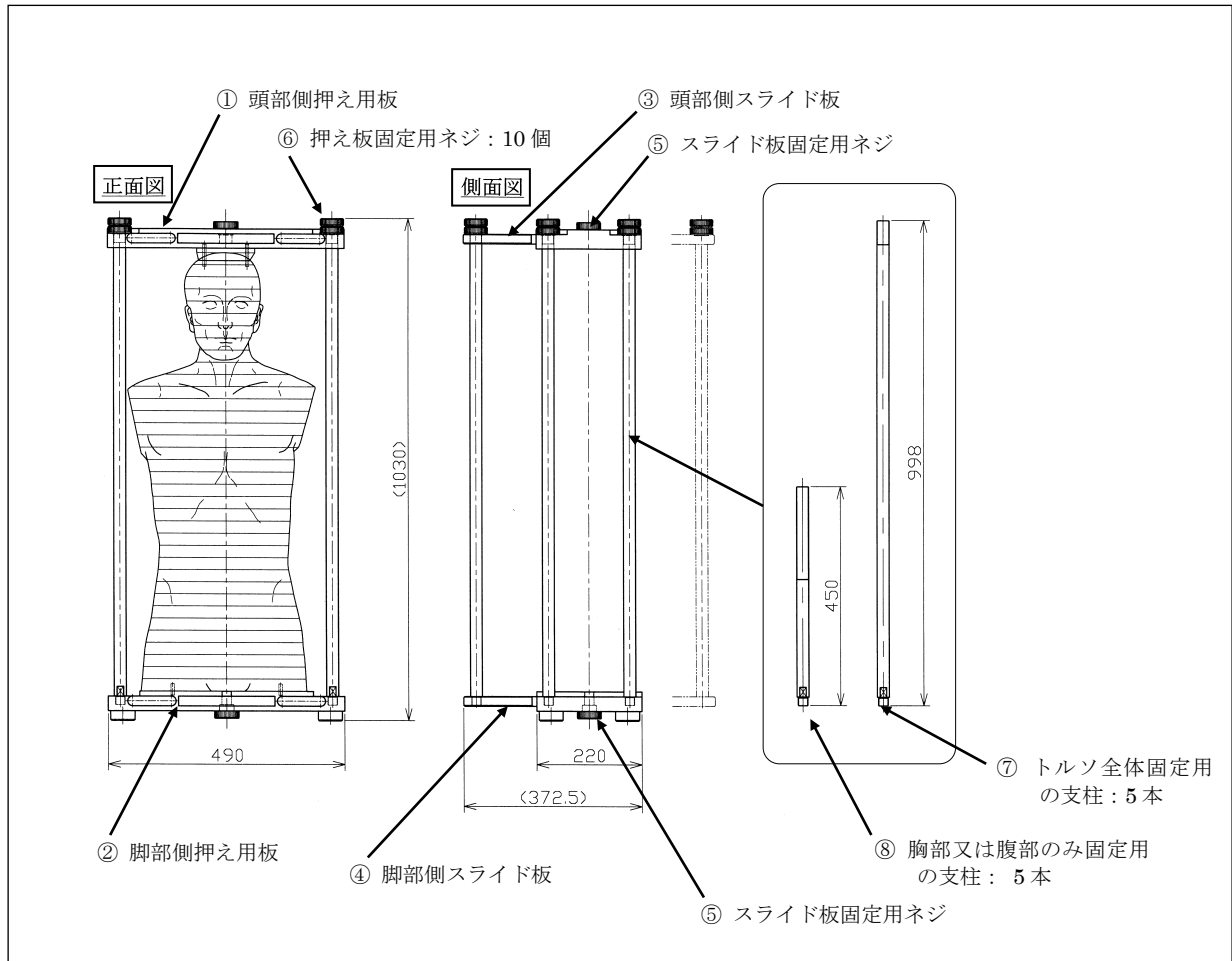
肺部分、及び骨格の一部に切断用刃物による欠けが発生することがあります。ご了承の上ご使用願います。

【仕 様】

軟組織等価材	タフウォーターファントム WD
肺組織等価材	タフラングファントム LP
骨組織等価材	タフボーンファントム BE

付属品	アルミケース ファントム締付固定具
-----	----------------------

ファントム締付具 仕様



材質

部品 ① ② ③ ④ : アクリル樹脂

部品 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ : ポリアセタール樹脂

特徴

- ・ 5 本のうちいずれか 1 本の支柱の取外しが可能。

仰向けに寝かせ、前方の左右いずれかの支柱を外す場合は、ファントムの前方中央の支柱を固定。

うつ伏せに寝かせ、後方の左右いずれかの支柱を外す場合は、ファントムの後方中央の支柱を固定。

(ファントムを寝かせる場合、支柱は常に 4 本固定した状態で使用)

- ・ 胸部 または 腰部のみの部品の固定が可能。

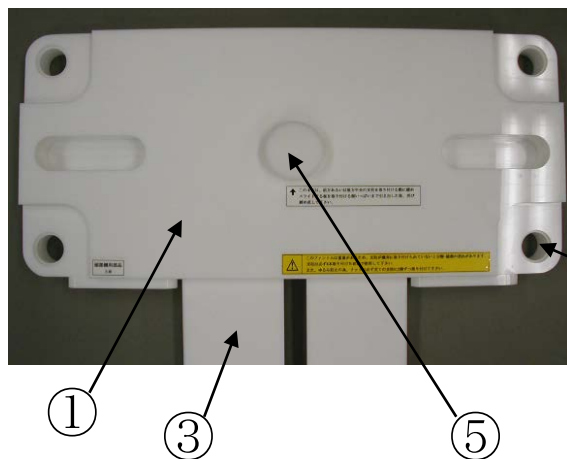
ファントムの全ての部品を使用する場合は部品⑦の長い支柱を使用。

ファントムの胸部または腰部のみの部品を使用する場合は部品⑧の短い支柱を使用。

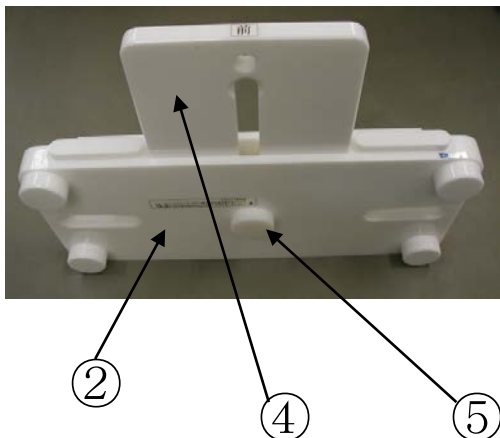
ファントム締付具の組立手順

- 1) 頭部側用①と脚部側用②の押え板に付いているネジ⑤を緩め、スライド板③④をいっぱいまで引き出し（仰向けに寝かせる場合は前方に、うつ伏せに寝かせる場合は後方に）、ネジ⑤を完全に締めつけて③と④がロックしていることを確認して下さい。
- 2) ②に使用するファントムの部品全てを置き、⑦又は⑧の前後左右の4本の支柱を取付けます。支柱の端部がネジになっています。支柱を回して締めつけて下さい。
- 3) ①を上方から4本の支柱を通して乗せ、それぞれの支柱の上端に⑥のネジを2個ずつ付けます。①が傾かないよう4ヵ所とも交互に少しずつ締めてください。
- 4) 最後に⑥のネジをしっかりと締めつけてください。
（ 注意！ ネジのゆるみ防止の為、⑥のネジは必ず4ヵ所とも2個ずつ付けて下さい。）

【 ①を上方から見た写真 】



【 ②を下方から見た写真 】



【 ②を上方から見た写真 】



ネジになっています。
支柱の取付け・取外し時は支柱を回して下さい。

ファントムの前後左右 4 本の支柱いずれか 1 本を外す場合の手順

- 1) 組み立てたファントムと締付具を立てて下さい。
- 2) ファントムの上方③の穴より⑦又は⑧の支柱を差し込み、④のネジ穴に支柱を回して締めつけて固定して下さい。
- 3) ⑥のネジ 2 個を取付けた支柱の上端にしっかりと締めつけて下さい。
- 4) 前方又は後方（支柱を取付けた側）の右又は左のネジと支柱をファントムの上方より抜き取り、ファントムががたつかないことを確認して下さい。がたつく場合は、再度⑥のネジすべてを締め直して下さい。

ファントムと締付具を分解する場合の手順

- 1) 組み立てたファントムと締付具を立ててください。
（ 注意！ 必ず立てた状態で作業を行なって下さい。）
- 2) 組み立てた時と逆の手順で分解して下さい。

※ ファントム、締付具ともに重量がありますので取り扱いには十分ご注意ください。